

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中 有無	答練	回	模試	問一枝
1	特実	選択	特許法等総則	1	特9条、特133条2項1号	委任による代理人が特別の授權なしで拒絶査定不服審判を請求した場合	△	応用	2	第1回	2-ハ(応用)、1-イ(模試)
				2	特13条2項	代理人の解任命令	△	応用	1		1-2
				3	特14条ただし書	複数当事者の相互代表(不利益行為以外)	△	的中	1		2-ハ、1-二(的3回)
				4	特19条	願書等の提出の効力発生時期	△	的中	4		1-ハ
				5	条文上そのような規定はない(参考:特29条1項1号)	通常実施権、仮通常実施権の特許原簿への登録					
2	特実	いくつあるか	特許要件及び特許出願	イ	特29条1項1号、特・実審査基準第III新規性(公知)						
				ロ	特30条4項	新規性喪失の例外(証明書の提出に対する救済措置)					
				ハ	特36条の2第5項	外国語書面出願(取下擬制)	△	的中	3		5-5(的3回)、1-イ(的4回)
				二	特38条の2第1項2号・2項・6項	特許出願日の認定と補完手続	△	応用	1		1-ハ
				ホ	特38条の4第4項ただし書	明細書等の記載が欠けていた場合の補完の効果					
3	特実	選択	先願主義と拡大された先願の地位	1	特39条4項・6項	特実同日出願、協議命令	△	応用	1		11-イ
				2	特29条の2本文かっこ書	いわゆる拡大された先願(後願を排除できる範囲)	○	応用	1		13-ロ
				3	特29条の2	いわゆる拡大された先願(他の出願が実用新案登録出願の場合)					
				4	特39条2項前段・6項・特・実審査基準同日出願、協議命令		△	的中	4		3-イ
				5	特29条の2本文かっこ書	いわゆる拡大された先願(発明者同一)	○				第3回17-ハ
4	特実	いくつあるか	訂正審判及び実用新案登録の請求の範囲等の訂正	イ	特126条2項かっこ書	訂正審判請求の時期的要件	△	応用	2	第2回	24-2(応用)、8-3(的2回)、19-ロ(模試)
				ロ	特126条5項かっこ書	訂正審判における訂正の基準明細書等	△	的中	2		21-ハ(的2回)、11-ロ(的4回)
				ハ	実14条の2第1項	実用新案登録の訂正の要件	△	応用	1	第1回	39-二(応用)、14-ロ(的1回)、10-3(的3回)、14-ハ(的4回)、18-5(模1回)、8-二(模2回)
				二	特126条6項	訂正審判における訂正範囲の制限					
				ホ	特126条8項	特許権消滅後における訂正審判の請求					
5	特実	選択	証拠調べ又は証拠保全	1	特151条で準用する民訴228条1項、特書証(文書の成立)						
				2	特120条で準用する特150条1項	証拠調べへの要件					
				3	特150条2項・3項	審判請求前の証拠保全の申立て	△	応用	2		2-3(応用)、7-ロ(的3回)
				4	特151条で準用する民訴238条、特120条	証拠調べ及び証拠保全(不服申し立ての不許)	○				
				5	特151条で準用する民訴181条1項、特証拠調べ及び証拠保全(証拠調べを要しない場合)		○				
6	特実	いくつあるか	特許権の侵害及びその訴訟	イ	特104条	生産方法の推定	△	応用	1	第1回	11-ホ
				ロ	特104条の2ただし書	具体的な態様の明示義務の例外	△	応用	1	第2回	35-二(応用)、4-4(的2回)、5-ロ(模試)
				ハ	特104条の3第2項	特許権利者等の権利行使の制限(審理不当遅延防止)	△	応用	1	第2回	28-イ、34-ハ
				二	特105条の2の4第2項	査証人の指摘					
				ホ	特105条の4第1項	営業秘密保持命令の要件	△	的中	1		13-二
7	特実	いくつあるか	特許法に規定する実施権等	イ	特100条1項、最判平成17年6月17日	専用実施権を設定した特許権者による差止請求	○	応用	2		30-ハ
				ロ	特98条1項2号	登録による効力発生要件(専用実施権)					
				ハ	条文上そのような規定はない(参考:特許権の放棄の承諾を与える地位にある者)		○				第1回3-ロ
				二	特98条1項2号かっこ書	登録による効力発生要件(専用実施権の消滅)					
				ホ	特98条1項1号	登録による効力発生要件(特許権)					
8	特実	いくつあるか	優先権	イ	条文上そのような規定はない(参考:特優先権の主張の効果)						
				ロ	パリ4条A(1)・C(1)	パリ優先権主張	○				第3回15-イ
				ハ	特43条5項	電磁的方法により交換可能な特例国出願に基づく優先権主張					
				二	特195条2項別表11、特43条の2第11項	優先権主張の救済措置における手数料					
				ホ	特18条の2第1項本文・2項、方式番号41条項4号違反の優先権主張の帰属						
9	特実	いくつあるか	特許出願の分割・変更等	イ	特44条2項ただし書、特29条の2	分割出願の遅効の例外	○	応用	1	第1回	13-二(応1回)、13-ハ(的2回)、9-ハ(模試)
				ロ	特46条2項ただし書かっこ書	意匠登録出願から特許出願への変更の時期的要件	△				第1回15-ロ
				ハ	特46条の2第1項柱書、青本特46条の実用新案登録に基づく特許出願(実用新案登録の放棄)						
				二	特46条の2第1項柱書、青本特46条の実用新案登録に基づく特許出願(客体的要件)						
				ホ	特44条1項	優先権の主張の基礎となつた出願における分割出願					
10	特実	選択	特93条に定める裁定	1	特93条2項	公共の利益のための通常実施権の設定の裁定請求要件					
				2	特93条2項	公共の利益のための通常実施権の設定の裁定請求要件					
				3	特183条1項、特184条1号	対価の額に対する訴え、被告適格	△				第3回18-ハ
				4	特93条3項で準用する特89条	公共の利益のための通常実施権の設定の裁定の失効					
				5	特94条3項	公共の利益のための通常実施権の設定の裁定の移転	△	的中	1	第1回	7-3(的中)、3-ハ(模試)

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中 有無	答練	回	模試	問一枝
11	特実	いくつあるか	特許出願の審査及び出願公開等	イ	特48条の7	文献公知発明に係る情報の記載についての通知					
				ロ	特48条で準用する特139条2号	審査官の除斥	△	応用	1	第2回	14-4(応用)、20-5(模試)
				ハ	特48条の3第5項ただし書	出願審査の請求期間超過の救済					
				二	特53条1項、特・実審査基準第Ⅰ部第 ホ	補正の却下	△	的中	1	第3回	5-二(的中)、6-イ(模試)
				ホ	特64条の2第2項	出願公開の請求取下げ不可	△	応用	1	第3回	14-1(応用)、13-1(模試)
12	特実	いくつあるか	特許権の侵害	イ	特101条2号	間接侵害(物の発明・所定の汎用部品)	○			第3回	9-口
				ロ	特102条2項	損害の額の推定					
				ハ	特102条3項	損害賠償の額の最少額	△	的中	2	第2回	4-3(的中)、5-イ(模試)
				二	特102条5項	実施料相当額を超える請求	○	的中	1		13-ハ(的1回)、7-ハ(的4回)
				ホ	特106条	借用回復措置	△	的中	1	第2回	13-口(的中)、5-二(模試)
13	特実	選択	特許異議の申立て	1	条文上そのような規定はない(参考)特	特許権者の意見書提出機会					
				2	特113条柱書	特許異議の申立て期間	○	的中	3		13-3
				3	特120条の2第2項	離権審理の制限					
				4	条文上そのような規定はない(参考)特	特許異議申立て理由(訂正要件違反)	○	応用	2		21-イ
				5	特115条1項1号	特許異議申立て書					
14	特実	いくつあるか	無効審判	イ	特167条の2第1号	審決の確定範囲	△	応用	2	第1回	7-イ(応用)、19-二(模1回)、6-ハ(模2回)
				ロ	特49条4号、特123条1項4号かつこ書	拒絶理由、無効理由					
				ハ	特125条ただし書、特123条1項7号	特許無効の効果(後発の無効理由)	△	応用	2		20-ハ(応用)、10-1(的1回)、10-ハ(的4回)
				二	特125条の2第4項ただし書、特125条	延長登録無効審決の効果					
				ホ	特123条2項、特125条の2第2項、特	無効審判、延長登録無効審判、実用新案登録無効審判の請求人適格	△			第3回	7-口
15	特実	いくつあるか	特許料等、手数料及び罰則	イ	実54条の2第1項	実用新案技術評価請求の手数料の返還					
				ロ	特111条1項	既納の特許料の返還	△	的中	2	第1回	11-2(的2回)、4-1(模1回)、16-口(模3回)
				ハ	特196条、特196条の2	侵害の罪の懲役刑、罰金刑の上限	△	応用	2		40-3
				二	特110条1項	特許料を納付すべきもの以外の者による特許料の納付の要件	△	応用	2		35-3
				ホ	特195条1項6号、特186条1項1号か	書類を閲覧する場合の手数料					
16	特実	選択	手続の補正、手続の却下	1	特17条2項	外国語書面の補正	○	応用	1		20-二(応用)、1-イ(的3回)
				2	特17条の2第4項	拒絶理由通知を受ける前の補正の制限	○	的中	2		3-二
				3	条文上そのような規定はない(参考)特	独立特許要件	△			第2回	3-ホ
				4	特17条の4	優先権主張書面の補正					
				5	実6条の2	補正命令	△	応用	1	第3回	38-3(応用)、12-口(的3回)、20-ハ(模試)
17	特実	いくつあるか	拒絶査定不服審判と前置審査	イ	特4条	審判請求期間の延長	○	応用	1		4-二
				ロ	特135条	審判請求期間超過後の請求の審決による却下	○	応用	2	第2回	5-口(応用)、7-イ(的3回)、6-ホ(模試)
				ハ	特163条1項で読み替えて準用する特	審判請求前の補正の却下	○	応用	2		9-ハ(応用)、8-口(的3回)
				二	特54条1項	審査中止の手続	△			第3回	1-口
				ホ	特159条2項で準用する特50条本文	審判における拒絶理由の通知	△	応用	2		9-二
18	特実	選択	特許法及び実用新案法に規定する訴訟	1	特178条1項・2項	審決等に対する訴え(原告適格)	△	的中	3		11-二
				2	実47条1項で準用する特182条の2	合議体の構成	△	応用	2		27-口
				3	特181条1項	審決取消容認の判断	△			第1回	2-口
				4	特179条ただし書	当事者系審判の被告適格	○	的中	3	第1回	11-ホ(的中)、12-二(模試)
				5	特180条1項・2項	当事者系審判の出訴の通知と請求項の特定	△	的中	2		9-イ、ロ(的2回)、11-ハ(的3回)
19	特実	選択	審判請求書の補正	1	131条の2	審判請求書の補正の趣旨					
				2	131条の2	審判請求書の補正の趣旨					
				3	131条の2	審判請求書の補正の趣旨					
				4	131条の2	審判請求書の補正の趣旨					
				5	131条の2	審判請求書の補正の趣旨					
20	特実	いくつあるか	特許権等又は実施権等	イ	特67条1項	特許権の存続期間					
				ロ	特73条3項	特許権が共有に係るときの実施権設定等の制限	○			第2回	12-イ
				ハ	特70条2項・3項	特許請求の範囲の解釈、要約書の除外	△	応用	1		31-二、35-口(応用)、6-ホ(的3回)
				二	特72条	他人の登録意匠との関係					
				ホ	実18条3項で準用する特77条4項	実用新案登録における専用実施権の許諾	△			第3回	11-イ

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中 有無	答練	回	模試	問一枝
1	意匠	いくつあるか	意匠登録出願	イ	意7条	一意匠一出願	△	応用	3	10-一口	
				ロ	意10条の2第3項	書面等の提出擬制	△	応用	3	7-4	
				ハ	意6条5項、青本意6条	彩色の省略	△	応用	3	第1回	9-イ(応用)、4-イ(模試)
				二	意6条1項3号、意匠法施行規則様式	願書に記載の内容					
				ホ	意6条3項	材質又は大きさの記載	○		第1回	4-二	
2	意匠	選択	意匠法上の「画像」	1	意2条2項3号柱書、特2条4項	意匠に係る画像の実施についての定義					
				2	意2条1項かっこ書	画像を含む意匠の定義					
				3	意2条1項かっこ書	画像を含む意匠の定義	○	応用	3	14-イ	
				4	意2条1項かっこ書	画像を含む意匠の定義					
				5	意2条1項かっこ書	画像を含む意匠の定義					
3	意匠	いくつあるか	ジュネーブ改正協定に基づく特例	イ	意60条の7第1項	新規性喪失の例外の特例	○	応用	3	第3回	31-ハ(応用)、21-口(的4回)、5-二(模試)
				ロ	意60条の6第1項、意10条1項	関連意匠制度					
				ハ	条文上そのような規定はない(参考:意匠登録出願の特例)	組物の意匠としての出願					
				二	意60条の9	秘密意匠の特例	○	的中	2	21-ハ	
				ホ	意60条の6、意10条の2	分割出願					
4	意匠	選択	意匠登録出願	1	意9条2項・4項・5項	同日出願、協議命令、無届出の効果	△	的中	2	15-イ	
				2	意10条1項かっこ書	関連意匠の登録要件	△	応用	3	24-一口	
				3	意9条3項本文	先願の地位の消滅	△	応用	3	16-2	
				4	意9条2項	同日出願	△	応用	3	18-2	
				5	意9条1項・3項	異日出願、先願の地位の消滅					
5	意匠	いくつあるか	関連意匠	イ	意3条の2	先願意匠の一部と同一又は類似の後願意匠の保護除外	△	応用	3	16-3、19-一口	
				ロ	意10条1項	関連意匠登録出願	△	応用	3	第3回	26-口(応用)、6-ホ(模試)
				ハ	意10条1項	関連意匠登録出願できる時期					
				二	意10条2項	意3条の非適用	△	的中	1	第2回	20-ハ(的1回)、21-ホ(的3回)、6-イ(模試)
				ホ	意3条の2ただし書、意3条1項2号	出願人同一において意3条の2の適用を受けないための出願時期	△	応用	3	16-1(応用)、18-口(的1回)	
6	意匠	いくつあるか	意匠登録出願の分割・変更	イ	意10条の2第3項	書面等の提出擬制	△	応用	3	7-4	
				ロ	意13条1項ただし書	特許出願から意匠登録出願への変更の時期的要件	△	応用	3	7-2	
				ハ	意13条5項	出願変更の承諾	○	応用	3	8-ハ(応用)、16-イ(的2回)	
				二	意10条の2第1項	分割出願の時期的要件	△	応用	3	第3回	7-1、8-ホ(応用)、4-口(模試)
				ホ	意13条3項	出願の変更期間の延長					
7	意匠	いくつあるか	意匠登録出願の補正	イ	意50条1項で説明して準用する意17条	審判における審正却下の決定の効果					
				ロ	条文上そのような規定はない	審判における審判請求前の補正の却下					
				ハ	意17条の2	写真を図面とする補正					
				二	条文上そのような規定はない	審査段階における補正による出願日の変更					
				ホ	意6条1項3号、意9条の2かっこ書	願書の記載の要旨変更					
8	意匠	選択	ジュネーブ改正協定に基づく特例	1	意26条の2第3項、意60条の12第1項	意匠権の移転登録後の補償金請求権	○	応用	3	36-イ	
				2	意60条の12の2第1項	意匠登録の査定の方式の特例					
				3	意60条の17第2項、特97条1項	意匠権の放棄の特例	△	的中	2	21-口	
				4	意60条の19第1項	意匠原簿への登録の特例					
				5	ジュネーブ改正協定15(2)、意匠登録	意匠原簿の登録					
9	意匠	選択	意匠権侵害	1	意37条2項	差止請求の付帯請求	△	的中	3	20-ハ	
				2	意38条、青本意38条	侵害とみなす行為の趣旨					
				3	意37条1項	差止請求:故意、過失の要件不要					
				4	意37条3項、民709条	秘密意匠に係る意匠権の差止請求、損害賠償請求の制限	△	応用	3	第2回	29-ハ(応用)、18-二(的3回)、9-1(模試)
				5	意37条1項、民709条・724条	存続期間満了後の差止請求、損害賠償請求					
10	意匠	選択	意匠権侵害	1	意25条、青本特71条	判定の法律的な拘束力	△	的中	2	20-ホ(的2回)、21-口(的3回)	
				2	意25条の2第1項	鑑定の嘱託	△	応用	3	36-ハ	
				3	意41条で準用する特104条の3第1項	権利行使の制限の主張	○	応用	3	37-ハ	
				4	意41条で準用する特104条の3第1項	権利行使の制限の主張					
				5	意69条、意74条1項1号	面罰規定	△		第1回	9-二	

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中有無	答練	回	模試	問一枝
1	商標	いくつあるか	商標法の目的等		イ 商3条1項柱書、商標審査基準商3条 使用意思		△		第1回	9-イ	
					ロ 条文上制限する規定はない(参考:商標権の移転の制限)		△	応用	4		
					ハ 商13条の2、青本商13条の2 金銭的請求権の趣旨						
					二 商64条1項・2項、商67条1号 防護標章登録		△	的中	2	27-ホ	
					ホ 商51条1項 取消審判請求要件		△	的中	3	24-1	
2	商標	選択	商標法第4条第1項に規定する不登録事由等		1 商4条4項 コンセント制度						
					2 商4条1項11号、商標審査基準商4条 立体のみの商標と図形のみの商標の類否						
					3 商47条1項かつて書 除斥期間の例外		△	応用	4	19-1(応用)、26-5(的2回)	
					4 商4条1項8号、商標審査基準商4条 「他人」の内容		△	的中	1	22-ホ	
					5 商4条1項19号 商品等の要件		△	応用	4	第1回 3-イ、6-ロ(応用)、4-ロ(模試)	
3	商標	いくつあるか	商標法第3条等に規定する商標登録の要件等		イ 商3条1項柱書、商標審査基準商3条 「自己の業務」の定義						
					ロ 商46条1項各号 後発的無効理由		△	応用	4	第2回 20-ロ、24-ニ(応用)、26-1,3(的2回)、8-ハ(模試)	
					ハ 商3条1項1号 普通名称		△	応用	4	第3回 7-ロ(応用)、22-ホ(的3回)、3-イ(模試)	
					二 商3条2項 識別力を持った慣用商標		△	的中	4	第1回 23-ハ(的中)、9-ニ(模試)	
					ホ 商3条1項3号、商4条1項16号 品質又は質認認の商標		○	応用	4	5-ハ	
4	商標	選択	商標法上の権利と担保権		1 青本特95条 抵当権						
					2 商24条の2第4項 質権の設定の制限(地域団体商標)		△	応用	4	32-ハ	
					3 商34条1項 質権の目的(通常実施権)		△	応用	4	26-ホ	
					4 商34条1項 質権の目的(いわゆる中用権)		△	応用	4	26-ホ	
					5 商13条2項で準用する特33条2項 商標登録出願により生じた権利についての質権						
5	商標	選択	商標権の効力及び商標権侵害訴訟等		1 商26条1項1号、2項 商標権の効力の及ばない商標(4条1項8号)上適用除外		△	的中	1	25-ニ	
					2 商26条1項5号、商施行令1条の2 商標権の効力の及ばない商標(4条1項18号)						
					3 商25条2項、商30条2項、商30条4項で準用する特33条2項 商標権の効力		△	応用	4	26-ハ、30-3	
					4 商38条の2柱書きこ書、同条第1号 主張の制限		△		第2回	9-ホ	
					5 条文上そのような規定はない(参考:権利行使の制限)						
6	商標	いくつあるか	商標登録出願の手続等		イ 商5条の2第1項各号 商標登録出願日の認定要件						
					ロ 商5条4項・6項 商標記載欄の余白		△	的中	3	22-ハ	
					ハ 商8条5項ただし書 同日出願、くじによる決定						
					二 商9条1項 出願時の特例の適用の要件						
					ホ 商5条4項、商施規4条の8第1項5号 商標の詳細な説明及び物件		△		第1回	6-ロ	
7	商標	選択	商標権の移転等		1 商24条の2第4項、商31条1項 地域団体商標に係る権利の移転と通常実施権の許諾		△	応用	4	32-ハ	
					2 商13条の2第5項、民724条1号 金銭的請求権の時効消滅		○	的中	1	25-ハ	
					3 商24条の3、青本商24条の3 団体商標に係る商標権の移転の要件と効果		△		第3回	1-ロ	
					4 商71条1項1号 商標原簿への登録						
					5 商20条1項3号、商施規11条 存続期間の更新登録における申請書の記載事項		△	応用	4	34-イ(応用)、26-ホ(的3回)	
8	商標	選択	商標の判定並びに審判及びその再審		1 商46条1項6号・2項 後発的無効理由による無効審判請求の請求人適格		△	応用	4	第2回 24-ニ(応用)、8-ハ(模試)	
					2 商28条3項で準用する特71条3項 判定する審判官の除斥、忌避の申立						
					3 特132条3項、商61条で準用する特17共有人に係る商標権に係る無効確定審決に対する再審請求の請求人適格						
					4 青本商50条 不使用による商標登録の取消審判請求の請求人適格						
					5 商56条で準用する特154条1項 審判の審理併合の要件						
9	商標	いくつあるか	商標の登録異議の申立て		イ 商43条の15第1項で準用する商56条 登録異議申立書に対する補正命令						
					ロ 商43条の15第1項で準用する商56条 登録異議申立に関する費用の負担						
					ハ 商63条2項で準用する特178条2項 取消決定に対する訴えの原告適格						
					二 商43条の4第2項ただし書 登録異議申立書の補正の要件の例外		△	応用	4	21-ホ、22-2(応用)、28-5(的3回)	
					ホ 条文上そのような規定はない 登録異議申立登録前の使用による商標の使用をする権利						
10	商標	選択	マドリッド協定の議定書に基づく特例等		1 商68条の22第1項で商20条・商21条で存続期間の更新登録の特例						
					2 青本商68条の2 国際登録出願		△		第2回	1-ニ	
					3 商68条の28、商68条の12 出願の補正、分割の特例		△	応用	4	第1回 36-2,5(応用)、27-ハ(的3回)、3-1(模1回)、10-ニ(模3回)	
					4 商68条の16 商標登録出願により生じた権利の特例		△		第2回	1-ハ	
					5 商16条、商施行令3条2項 商標登録の査定						

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中有無	答練	回	模試	問一枝
1	条約	選択	特許協力条約に基づく国際出願	1	PCT規則4.1(a)(iv)	願書(必要的及び任意的な内容ならびに署名)					
				2	PCT規則4.4(a)	願書(氏名又は名称及びて名)					
				3	PCT4条(1)(ii)	国際出願の欠陥					
				4	PCT規則4.15	願書(署名)					
				5	PCT規則13.1	発明の單一性(要件)					
2	条約	選択	特許協力条約に基づく国際出願	1	PCT21条(2)(a)、(b)	国際公開(時期)	△	的中	3	31-一口	
				2	PCT21条(5)	国際公開(対象の例外)					
				3	PCT17条(2)(a)(ii)	調査報告を作成しない旨の通知					
				4	PCT規則48.2(iii)	国際公開の内容					
				5	PCT規則48.2(f)	国際公開の内容					
3	条約	選択	特許協力条約に基づく国際出願	1	PCT規則54の2.1(a)	国際予備審査の請求するための期間	△	応用	5	23-ホ	
				2	PCT規則64.3	国際予備審査機関における先行技術(ある種の公表された文書)					
				3	PCT規則66.1の3	トップアップ調査					
				4	PCT規則67.1(ii)ただし書	国際予備審査対象外となる国際出願の対象	△	的中	3	第3回	33-二(的3回)、4-4(模試)
				5	PCT34条(3)(a)、PCT規則68.3(c)	国際予備審査(発明の單一性のない場合の追加手数料)					
4	条約	いくつあるか	特許協力条約に基づく国際出願	イ	PCT31条(4)(a)	国際予備審査の請求(選択国の表示)					
				ロ	PCT33条(5)	国際予備審査の目的(追加又は異なる基準)					
				ハ	PCT規則66.1の2(a)	国際調査機関の書面による見解					
				三	PCT41条(1)	選択官庁における請求の範囲等の補正	△		第3回	2-イ	
				ホ	PCT33条(1)	国際予備審査の目的(新規性、進歩性)					
5	条約	選択	国際特許出願等及び国際出願法	1	特184条の13	国際特許出願における特許要件の特例(29条の2)					
				2	特184条の15第1項、特42条1項	特許出願等に基づく優先権主張の特例					
				3	特184条の17	国際特許出願における出願審査請求の時期の制限					
				4	実48条の8第2項	国際実用新案登録出願における補正の特例					
				5	国願2条、国願4条1項1号、2項	特許庁に対して行う国際出願(主体、補完命令)	△	的中	2	第3回	31-ホ(的中)、1-口(模試)
6	条約	選択	ジュネーブ改正協定・マドリッド協定 議定書	1	協定5条(2)(a)、(b)(ii)	国際出願における追加される必須の内容	△	応用	5	39-ハ	
				2	協定11条(1)(a)、(2)(ii)	公表の延期					
				3	協定17条(3)(b)	指定締約国における保護の存続期間					
				4	議定書3条(2)、議定書4条(1)(b)	出願人による類の指定とその効果					
				5	議定書7条(2)	国際登録更新時に際する変更の禁止					
7	条約	いくつあるか	パリ条約	イ	パリ1条(4)	特許の種類	○	応用	5	3-ハ(応用)、29-ホ(的2回、4回)	
				ロ	パリ2条(1)	内国民待遇の内容・要件	○	応用	5	2-イ	
				ハ	パリ4条の3	発明者掲載権					
				二	パリ5条の4	物の製造方法の特許の効力					
				ホ	パリ5条B	意匠の不実施等に対する制裁の制限	△	応用	5	14-二	
8	条約	選択	パリ条約	1	パリ4条F	優先権の主張(複数優先)	△	応用	5	第2回	2-ハ(応用)、7-口(模試)
				2	パリ4条B	優先権主張の効果	○	応用	5	2-ホ	
				3	パリ6条のD2(2)	周知商標の保護					
				4	パリ6条の3(1)(a)	国の紋章等の保護	△	応用	5	第3回	11-口(応用)、9-イ(模試)
				5	パリ4条の2(1)かっこ書	各国の特許の独立	△	応用	5	9-3	
9	条約	いくつあるか	TRIPS協定	イ	TRIPS15条1第1文	商標(保護の対象)	△	的中	3	第1回	34-二(的中)、9-1(模1回)、10-3(模2回)
				ロ	TRIPS15条1第2文	商標(保護の対象)	△	的中	3	第1回	34-三(的中)、9-1(模1回)、10-3(模2回)
				ハ	TRIPS15条1第3文	商標(保護の対象)	△	的中	3	第1回	34-二(的中)、9-1(模1回)、10-3(模2回)
				二	TRIPS19条1第3文	商標(要件としての使用)					
				ホ	TRIPS19条2	商標(要件としての使用)	○	応用	5	34-ハ	
10	条約	選択	TRIPS協定	1	TRIPS40条4	契約による実施許諾等における反競争的行為の規制					
				2	TRIPS43条2	知的所有権の行使(試験)					
				3	TRIPS50条2	暫定措置					
				4	TRIPS57条第1文	国境措置に関する特別の要件(点検及び情報に関する権利)	△		第2回	10-2	
				5	TRIPS68条第1文	知的所有権の貿易関連の侧面に関する理事会					

問題番号	法域	出題形式	出題テーマ	枚番号	条文番号	小論点	的中 有無	答練	回	模試	問一枝
1	著作	選択	著作権法－著作物等	1	著2条1項1号、著10条1項3号	舞蹈の著作物	△	応用	6		1-5(応用)、35-1(的中)
				2	著2条1項3号、著89条	実演として著作権接権	△	応用	6	第1回	2-1(応用)、1-3(模1回)
				3	著12条1項	録集著作物	△	応用			
				4	著2条1項6号・7号、著97条1項	商業用レコードの二次使用	△	応用	6		3-5
				5	著2条3項	映画の著作物	△	応用	6		3-3
2	著作	選択	著作権法－著作権等	1	著25条、著45条1項	絵画の著作権(展示権)	△				
				2	著23条1項、著30条の2第1項	絵画の著作権(公衆送信権)	△	応用	6	第1回	7-2
				3	著26条の3	絵画の著作権(販売権)	△	的中	4		37-2
				4	著2条1項15号、著21条	絵画の著作権(複製権)	△	応用	6		19-2
				5	著2条1項17号、著22条の2	絵画の著作権(上映権)	△				
3	著作	選択	著作権法－著作者人格権	1	著18条2項1号	著作物に関する行為の同意の推定(著作権の譲渡)	△	応用	6		12-3
				2	著18条2項2号	著作物に関する行為の同意の推定(美術、写真の著作物の原作品譲渡)	△				
				3	著19条1項	氏名表示権	△				
				4	著19条2項	氏名表示権	△				
				5	著20条1項、著113条1項2号	著作者人格権侵害	△				
4	著作	選択	著作権法－保護期間等	1	著51条2項、著57条	保護期間の終期と計算方法	△	応用	6		10-2
				2	著51条2項、著52条2項1号	変名の著作物の保護期間の終期と例外	△				
				3	著53条1項・2項、著56条、最判平9.7.1	団体名義の著作物の保護期間と継続的刊行物等の公表の時	△	応用	6		15-4
				4	著54条1項	映画の著作物の保護期間	△	応用	6		10-3
				5	著15条2項、著52条1項	法人著作物が無名で公表された場合の保護期間	△	応用	6		15-1
5	著作	選択	著作権法－著作権接権等	1	著27条、著61条2項	著作権の譲渡(翻訳権、翻案権の留保の推定)	△				
				2	著63条の2、著77条1号	利用権の対抗力と著作権の登録	△	的中	2		37-2
				3	著91条1項、著93条2項1号	実演家の権利(録音権及び録画権)	△	応用	6	第1回	16-5(応用)、37-3(的1回)、37-4(的3回)、5-2(模試)
				4	著90条の2第3項	実演家の権利(録画権及び録画権)	△	応用	6		17-2、19-2、19-3
				5	著91条1項	実演家の権利(録画権及び録画権)	△	応用			
6	不競	選択	不正競争防止法－商品等表示・商品形態等	1	不競2条1項1号、最判昭59.5.29!フツ	混同惹起行為の要件(「他人の」)	○	応用	5		27-4
				2	不競2条1項1号かつこ書、東京地判	混同惹起行為の要件(「商品等表示」)	○	応用	6		25-3
				3	不競2条1項3号	商品形態模倣行為(例外)	○	的中	2		40-4
				4	不競2条1項3号かつこ書	商品形態模倣行為	△			第3回	7-2
				5	不競2条1項3号、不競3条1項、東京	商品形態模倣行為に対する差止請求主体	△	応用	6		22-2
7	不競	選択	不正競争防止法－全般	1	不競15条1項	消滅時効(営業秘密を使用する行為)	△				
				2	不競14条、大阪地判平19.6.11!シム	信用回復の措置	△	応用	6	第1回	40-2(応用)、39-5(的4回)、10-5(模試)
				3	不競5条2項	損害額の推定	△				
				4	不競7条3項	インカメラ審理に提出された書類の開示	△				
				5	不競3条、大阪地判平21.4.23!アーカ	差止請求の請求権者	△	的中	3		39-1
8	不競	選択	不正競争防止法－営業秘密・限定提供データ	1	不競2条1項4号	リバース・エンジニアリング	△				
				2	不競2条1項14号	限定提供データ不正行為(著しい信義則違反)	△				
				3	不競2条1項11号、不競2条7項、不競限定提供データ不正行為(不正取得)、差止請求権等の適用除外	△					
				4	不競2条1項4号、不競2条6項、不競営業秘密不正取得に対する差止請求、損害賠償	△					
				5	不競2条1項6号、不競3条1項、不競営業秘密取得時書意証得(差止請求権等の適用除外)	△	応用	6	第2回	31-3(応用)、39-5(的1回)、6-3(模試)	
9	不競	選択	不正競争防止法－全般	1	不競2条1項20号、京都地判平2.4.25!	品質等誤認惹起行為(品質)	△	的中	4	第1回	40-2(的中)、9-3(模試)
				2	不競2条1項20号、東京高判昭53.5.21	品質等誤認惹起行為(原産地)	△	的中	1	第3回	40-4(的中)、8-1(模試)
				3	不競3条、不競4条、札幌地判平20.3.1	品質等誤認惹起行為(差止請求、損害賠償請求主体)	△	的中	4	第2回	40-3(的中)、8-1(模試)
				4	不競2条1項20号	品質等誤認惹起行為(価格)	△				
				5	不競4条、不競2条1項17号・18号、不技術的制限手段に関する不正行為(差止請求権等の適用除外)	△	応用	6	第2回	33-2(応用)、10-2(模試)	
10	不競	選択	不正競争防止法－全般	1	不競2条1項21号、知財高判平25.2.1	営業誹謗行為(訴訟提起の告知行為)	△	応用	6		36-2
				2	不競2条1項21号	営業誹謗行為(訴訟提起の告知行為)	△	的中	2		40-3(的2回)、39-2(的3回)
				3	不競2条1項21号、東京地判平18.8.8!	営業誹謗行為	△				
				4	不競21条3項5号	刑事罰(虚偽の表示)	△				
				5	不競2条1項21号	営業誹謗行為(競争関係)	△			第2回	8-5